

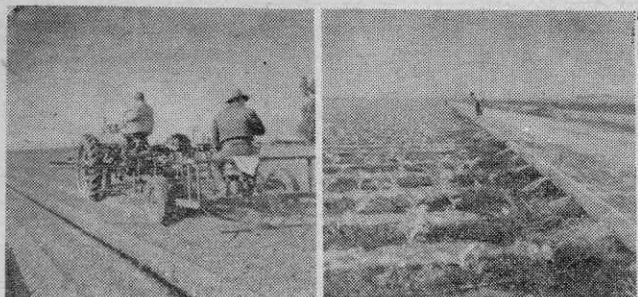
明年度予算編成方針決まる

各関係機関に協力を要請

来月下旬から第一次査定実施

町財政当局では去る二十の庄縮算が編成されるとい一日、各関係機関に対し明らかにされている。三十二年度予算の編成方針を要請した。財政当局が二十一日各関係機関に流した通達書の要旨は次のとおり。

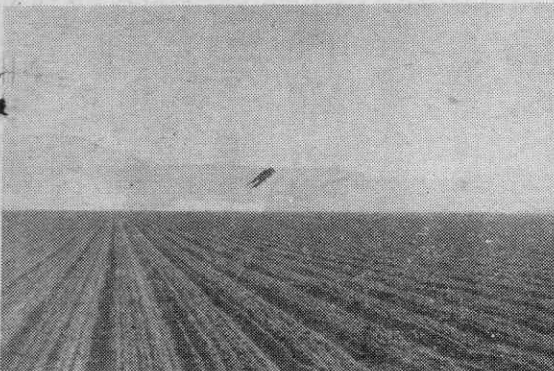
一、政府の地方財政画定の方針に伴い、町財政の変動を考慮に入れ、明年度予算は二段構えの方法で編成することとし、今年度はその第一次予算とするが、全体的には、確定通



①野菜の種まきは機械で行う。機械の後方に土をかける鉄棒がついている。



③レタース畑にはトラクターで薬剤撒布。撒布能力は1時間当たり約40町歩。



②地下水がパイプを通つて野菜畑に灌水されるようになっていた。畑の1枚の面積は50町歩もあるという。



⑤レタースの箱詰機械で行う。10米ほど前方を切取機が進んでいるが写真では見えない。○印が高橋君。

⑥箱詰されたレタース。これから消毒され大陸を横断し遠くニューオータニへ出荷される。

④ほうれん草畑に飛行機で薬剤撒布。わずか10分間で40~50町歩の撒布ができるという。

アメリカ便利

高橋君の第二信

画のワク内に抑えられ、さらに今年度以上の庄縮が予想されるので、よく物件費は従来の因習、慣例、情実等を一掃し、全く新しい観念、感覚の下に経費の削減、必要性、緩急等を検討し、効率的な予算編成を図ること。三、新規経費の増減は極力これを省くことと、全面的な再検討を加え、重点主義と効率主義を徹底し、財源の範囲内において、義務費、経常費、継続的経費、国庫補助事業費、果

の収穫は中止されることもあります。あらゆる仕事が大規模でしかも機械化されていることには先にお知らせしておりましたが、このほど写真が出来たので同封しました。これから御覧下さい。(後略)

執務時間が変わります

これまで町職員の執務時間は、午前八時半から午後五時十五分まででしたが、御承知のように最近日は短くなり、午後五時近くになると全くと暗くなり、事務能率が低下します。そこで、当分の間執務時間を次のように変更させて頂くことになりました。

△執務時間
午前八時半から午後四時十五分まで
△休憩時間
午後四時十五分から同四時十五分まで
△期間
十一月一日〜二月末日
(総務課)

新旧半々の顔ぶれ

新生生委12月1日に任命

町ではこのほど「民生委員推薦会」を開き、十一月末日で任期の切れる委員の候補者を別項のとおり決定し知事に推薦した。

任期三年、社会福祉法による各種事業の相談相手となる民生委員は、居住地を中心に一委員が約百三十世帯を担当し、家庭の内部に

意欲を高めるためには宣伝して人を集めることが大切だ。と考えられる。切なことも主権者側において「交換の予選」だから参観者はどうでもよいという意向であるならば問題は別であるが、

三、芸能関係の催し物(のど自慢その他の演芸会など)の開催は、来年こそは今年度の品評会ともかく、米年度からの催しについて次のようなことがらを主権者に提案して今年から次年度の盛況を期待するものである。一、各農協は積極的な宣伝を行うこと。(そのために、町広報の利用、折込チラシの配布、宣伝

町民の聲

あなたと共に
住みよい、働きよい
建設。これが町政の
モットーです。

低調だった
農産品評会

稔りの秋を喜ぶ「第一回合川町農産品評会」が去る三日から五日までの三日間を会場として東中学校を会場に開催されたが、会期中に開かれたある座談会に

出席した農民の一人として主権者に対し苦言を呈した。私は座談会の通知を受けた。取らなかつたのであるが、出品物の割合に参観者の意外に少なかつたことを非常に残念だつたと思う。

三日間の会期の殆んどが雨にたたられるという悪条件にあつたことももちろん人出不足の原因の一つに数えられるだろうが、それよりも主権者たる町内四農協当局に望みたいことは、な

者をして優秀作物の生産に入り、生活上のいろいろな相談をする仕事をもつており、本町の場合は、合併後の区画変更などから三十二人の定員が二十八人に減員されることになっている。県では、県内各市町村から推薦されたこれらの「委員候補者」について審議会を開いて決めることになっているが、よほどの不適格者でない限り、十二月一日付をもつて知事から任命されるものとみられている。

本格的な冬も間近に近づいて来た。人間と同様に家畜も防寒に気をつけたいものである。乳牛の快適な気温は摂氏十二度から十五度である。

要である。ところが、余り保温にばかり気をとられると、畜舎内の空気が汚れたり、湿気が多くなり勝て、この害の方が大きくなることもある。畜舎には必ずガラス窓を設け、必要に応じて開けてやること。また、雪で運動が困難な場合でも畜舎内で直射日光を受けるようにすると、骨軟症、クル病などの病気が出来るものである。(経済課畜産係)

家は温かく
手入れは
今のうちに

毎年のことなので別にこれといった新味のない方針だが「入るをはかつて出づるを制する」ことは強調されているようだ。庁舎と屋体(北中)の建築がはじまつた。乏しい経費でリッパなものを作る。……と誰しも希わぬ者はあるまいが、一日も早く完成してもらいたいものである。

あとがき

(経済課畜産係)

【南地区、百姓】